

平成24年9月28日

10月6日(土)ひらかたパークは開園100周年を迎えます!

100周年記念企画「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」が、10月6日(土)いよいよ開幕!

10月4日(木)には「枚方公園駅」の美装化工事が完了します

京阪電気鉄道株式会社(本社:大阪府中央区、社長:加藤 好文)が経営する遊園地「ひらかたパーク」(所在地:大阪府枚方市枚方公園町)は、開園100周年を記念し、「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」を10月6日(土)に開幕いたします。

「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」は、「武士の頂点~源平の戦い~」を中心に全3章13場面30体の菊人形で平安時代を再現します。100年の匠の技を使用した従来の菊人形6場面15体に加え、フラワートピアリー(針金の枠に植物の茎を這わせて作成された花の造形物)の制作技術を使用して作成される新たな菊人形7場面15体が登場し、菊人形祭を華やかに演出します。

また、当園の最寄駅である「枚方公園駅」では、開園100周年記念事業の一環として進めてきた美装化工事が10月4日(木)に完了し、お客さまをお迎えする準備が整う予定です。

匠の技と新たな技術で織り成す「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」の開催概要は別紙のとおりです。



「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」



美装化工事が完了する「枚方公園駅」

(別紙)

「ひらかたの秋 菊人形祭 - 時代を変えた男 平清盛と源頼朝 - 」 開催概要

期 間	平成24年10月6日(土)～11月25日(日)
時 間	平日10時～17時 土・日曜、祝日10時～18時
場 所	ひらかたパーク イベントホール
料 金	おとな(中学生以上)400円、こども(3歳～小学生)200円 入園料が別途必要です(おとな(中学生以上)1,300円、こども(3歳～小学生)700円)
内 容	長い歴史に培われた日本の園芸文化の粋である菊人形展。今秋、ひらかたパークの開園100周年を記念して、原点である菊人形展を記念開催いたします。100年の歴史を誇る伝統的な制作手法の菊人形15体に、新たにフラワートピアリーの制作技術を用いて制作される15体を加え、衣装人形1体を含む計31体で織りなす全13シーンで、色あせることのない匠の技と新たな技法により、お客さまに菊人形の素晴らしさをお届けします。 また、イベントホール では、菊人形祭のオリジナルグッズや平清盛グッズなどを販売します。

場面紹介

第一章 「武士の頂点～源平の戦い～」	
第一場面 「時代を変えた男 - 平清盛と源頼朝 - 」	桓武平氏の流れを組む平清盛と、清和源氏の流れを組む源頼朝。天皇家や藤原摂関家が政権を掌握する平安時代末期において、新しい世を創るべく激動の生涯を歩んだ2人の武士を菊人形で再現。
第二場面 「清盛を支えた人々」	平家繁栄の基盤を築いた清盛の父・平忠盛。清盛が最も信頼した側近として知られる平盛国。保元の乱、平治の乱などの戦で活躍した侍大将・伊藤忠清。清盛を支えた3人の武士をトピアリー菊人形で再現。
第三場面 「平家の栄華」	清盛の嫡男・平重盛と、清盛の義弟・平時忠をトピアリー菊人形で再現。
第四場面 「源氏の先人」	頼朝の祖父・源為義と、父・源義朝をトピアリー菊人形で再現。
第五場面 「源氏再興への道」	頼朝の従兄弟にあたる木曾義仲とその愛妾・巴御前をトピアリー菊人形で再現。
第六場面 「一の谷合戦 ～敦盛と直実～」	清盛の甥・平敦盛と、頼朝の郎党・熊谷直実をトピアリー菊人形で再現。
第七場面 「平家滅亡」	出家した清盛の妻・二位尼と、清盛の四男・平知盛をトピアリー菊人形で、第81代天皇・安徳を衣装人形で再現。
第八場面 「悲運の天才武将・ 源義経」	頼朝の異母弟・源義経と、その家臣・武蔵坊弁慶をトピアリー菊人形で再現。

第九場面 「尼将軍・北条政子」	頼朝の妻・北条政子を菊人形で再現。
第二章 「栄枯盛衰～朝廷と貴族の争い～」	
第一場面 「君臨～白河院～」	第72代天皇・白河を菊人形で再現。
第二場面 「骨肉～鳥羽と崇徳～」	第74代天皇・鳥羽と、第75代天皇・崇徳を菊人形で再現。
第三場面 「争乱 ～後白河と藤原頼長～」	第77代天皇・後白河と、関白藤原忠実の子・藤原頼長を菊人形で再現。
第三章 「絢爛豪華～時代を彩る女性たち～」	
最終場面 「時代を彩る女性たち」	平安末期の争乱の中、朝廷や武家の中でひとときわ光を放ったキーパーソンとなる女性、藤原璋子、藤原得子、堀河局、平滋子、池禅尼、由良御前、常盤御前の総勢7名を菊人形で再現。

以上